



為石小学校の合言葉 「ためし 最高! ~地元で学び 地元を活かし 地元とともに行動する子ども~」



○楽しく めあてをもって しっかり学ぶ
○正しく めあてを しっかり守る
○たくましく めあてに向かって しっかり鍛える

学校だより



ためし

集団宿泊的行事

文部科学省が定める学習指導要領解説では、宿泊学習は「集団宿泊的行事」に位置付けられています。

そのねらいや内容として、

平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりより人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積む

となっています。

実施上の留意点として、

地理的環境や所要時間
その地域の社会教育施設の活用

が挙げられています。

修学旅行も、この範疇の中で実施することが可能になっていますが、必ず実施することが義務付けられているわけではありません。（指導要領的には「例示」となっています。）

5年生が10月に実施した宿泊学習は、長崎市が計画の骨格を提示していますので、必須となっています。



5年生の宿泊学習のスローガンは、

礼儀正しく

積極的に

強い絆

ごはんもりもり

ゴール目指して



でした。頭文字をうまくつなげると、「レッツゴー」となるように子ども自身が話し合って決めました。

○恐竜博物館見学

○すり身体験

○合同レクリエーション

○スコアオリエンテーリング

○イニシアティブゲーム

○ナイトウォーク

○野外炊事

これが今年の宿泊学習の主な内容です。子どもたちの実態や課題をもとに考えられた活動です。担任が書いた事後の学級だよりを読むと、一人一人の活躍の様子が良く分かります。



5年生は、以前給食を食べる量が少なく心配していました。3年生の頃から、「宿泊学習に向けて」しっかり食べることにについて私は声をかけていました。

子どもたちは立派に成長し、「ごはんもりもり」を実現しました。学校教育の地道さと達成感を子どもたちから教えてもらった宿泊学習でした。

HPはこちら



二次元コード読み取り 「カラー版は、ホームページでご覧いただけます。」

